

# 唐木の王様 黒檀

唐木の王様・黒檀が輸入されるようになったのは、七世紀の遣唐使船を通じてのこと。この頃からたいへん珍重され、当初は万能薬として輸入されたと伝えられています。後に、仏像や建造物に使用されるようになったのは、魔除けの力が宿る信じられていたためです。

黒檀は極めて重く硬質で、釘を打つことさえ難しい素材です。一般的なノミやカンナで削ることさえ至難の業とされていますが、本作のように熟練職人の手にかかるれば、彫刻後の木肌は絹のような滑らかさとなり、艶やかな光沢を帯びてくるという特徴があります。

## 佛教彫刻を極めた偉才 工芸美術師 鄭劍委 略歴

1985年、中国福建省生まれ。木彫一家に育ち、幼少の頃より彫刻に慣れ親しむ。十代の頃から熟練彫刻師に師事、20年以上の彫刻経験を積み重ねる。緑檀・紫檀・花梨など硬質な木材を用いた佛教彫刻得意とし、中国国内外の展覧会において数々の賞を受賞、2005年には若干20歳にして工芸美術師の荣誉称号に浴す。いま最も注目される偉才である。

## 頒布価格(税込)『聖観音』

月々15,220円×12回(計182,640円)(実質年率13.69%)一括169,800円

ハガキ・FAX・ネットまたはお電話でお申し込みください。

お届けは受注から約2~3ヶ月後。発送手数料は一点につき2,970円(税込)。一括払は代引引換・クレジットカード、もしくは現品到着後10日以内の振込(代引・振込手数料弊社負担)。分割払はクレジットカードもしくは口座からの自動引落とし。クレジットカードご利用時は各クレジットカード会社様の規定に準ず、現品到着後8日以内なら瑕疵なき限り、送料自己負担でご返品可。当社基準によりご希望のお支払い方法にそいかねる場合がございます。

FAX(24時間受付) 03-3762-7609  
フリーダイヤル 0120-807-577

芸術と文化の殿堂 100周年

東京書芸館

黒檀の重厚な色合いをご確認ください

東京書芸館 検索

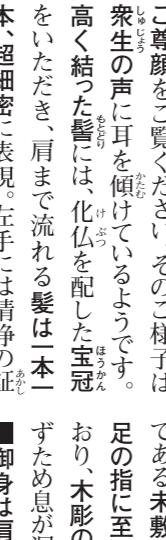
※当社個人情報取扱いに関する内容はお客様窓口へお問い合わせください。

〒140-8536 東京都品川区南大井3-28-10



背面まで一切隙のない彫りが施されています

ご尊顔をご覧ください。そのご様子は衆生の声に耳を傾けています。手高く結った髪には、化仏を配した宝冠をいただき、肩まで流れる髪は一本一本、超細密に表現。左手には清浄の証



人々の求めに応じ、自在に姿をえ、かかる時も救いの手を差し伸べてくださいる『聖観音』。本作は工芸美術師・鄭劍委氏が銘木黒檀を彫り上げた麗しの尊像です。氏は硬質な唐木を彫り出す作品に定評があり、国内外で数々の荣誉に浴す偉才として名を使い分ける手技は、神の領域と言つても過言ではありません。

慈悲心に満ちあふれた、たおやかなご尊顔をご覧ください。そのご様子は衆生の声に耳を傾けています。手高く結った髪には、化仏を配した宝冠をいただき、肩まで流れる髪は一本

一本、超細密に表現。左手には清浄の証

声を博しています。錐のように細い尖刀や、滑らかな曲線を生む平鑿など使い分ける手技は、神の領域と言つても過言ではありません。

尖刀や平鑿を使い分けることで生み出された究極の造形美!

## 総高80cmの圧倒的存在感!

■素材:黒檀  
寸法:約高さ80×幅25×奥行25cm、重さ13kg(写真)  
■蓮華は差し込み式 ■限定20  
※天然木を縦手彫りで彫り上げるため、一点一点、大きさ、重量、形状、色合い、彫り、李目などが異なります。



穏やかな尊顔、流れるような天衣、麗しく輝く装飾品。最上級の黒檀を繊細精緻に彫り上げた御仏をお届けいたします。

## こくたん 黒檀 総手彫り

# 聖観音

限定20

工芸美術師

鄭劍委作

東京書芸館オリジナル

